

第101回輸液・栄養管理研修会参加者アンケート集計結果

開催日時： 2013年10月1日(火) 19:00～21:00

開催場所： 川越東武ホテル 3階 「瑞光」

講演Ⅰ： 「輸液製剤の最近の話題」
(株)大塚製薬工場 学術担当 武田 佳己 先生

講演Ⅱ： 「アンケートに答えるワンポイントレクチャー」
草加市立病院 薬剤部 鈴木 慶介 先生

講演Ⅲ： 「脂肪乳剤と経静脈栄養法」～脂肪乳剤をより深く考える～
(株)大塚製薬工場 学術部学術本部 顧問 坂下 栄治 先生

総合評点
3.4 (4件尺度)

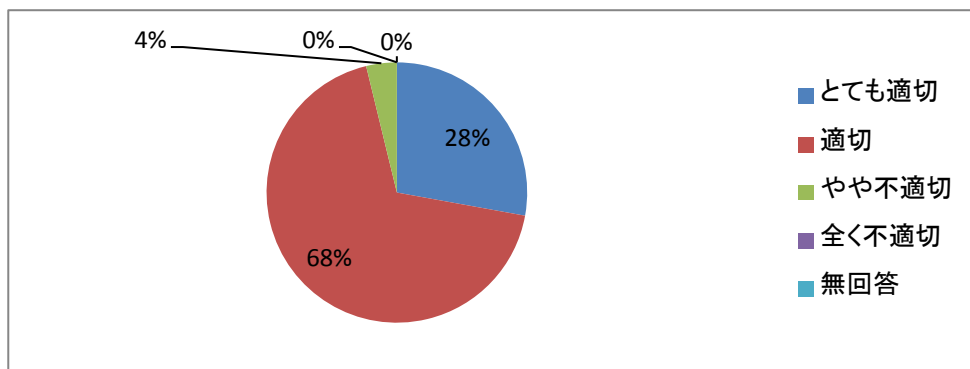
研修者数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり(枚)
83	79	95%	18

評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

1. 講演テーマについて

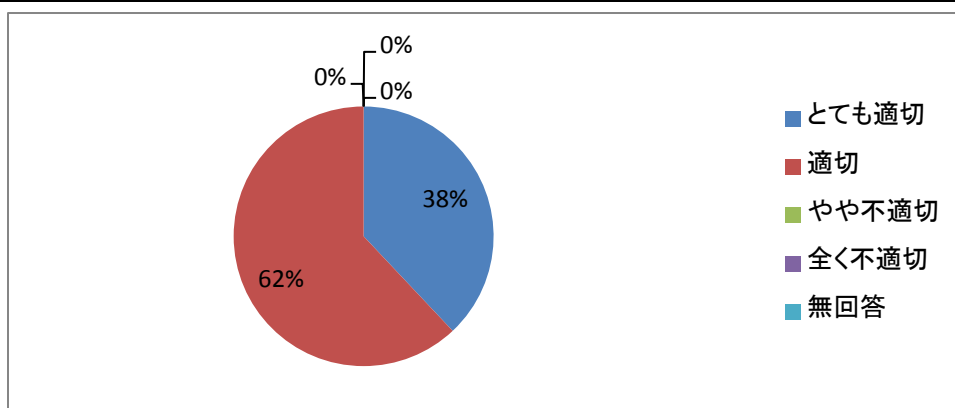
1-①「輸液製剤の最近の話題」

1-①	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	22	54	3	0	0	3.2



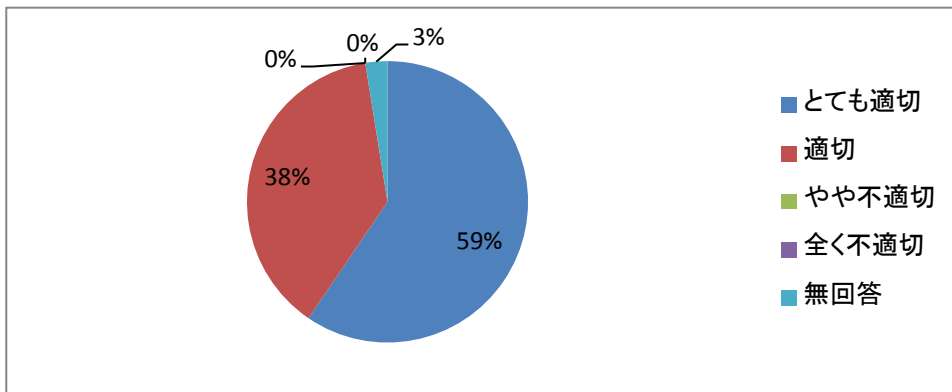
1-②「アンケートに答えるワンポイントレクチャー」

1-②	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	30	49	0	0	0	3.4



1-③「脂肪乳剤と経静脈栄養法」～脂肪乳剤をより深く考える～

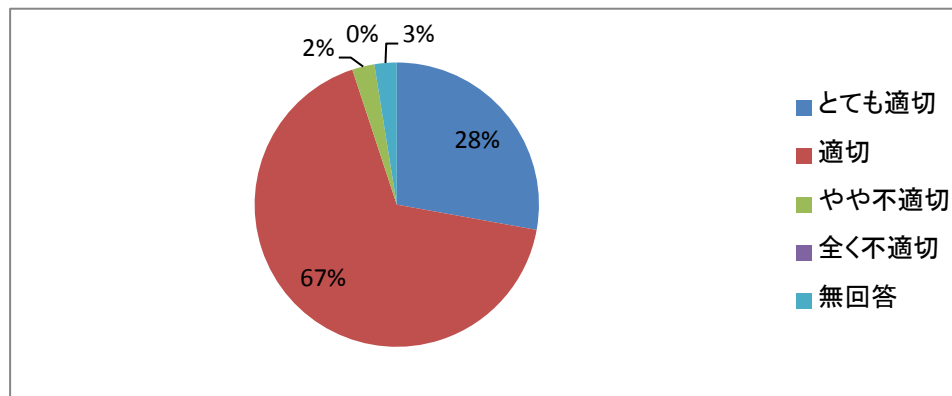
1-③	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	47	30	0	0	2	3.6



2. 講演内容について

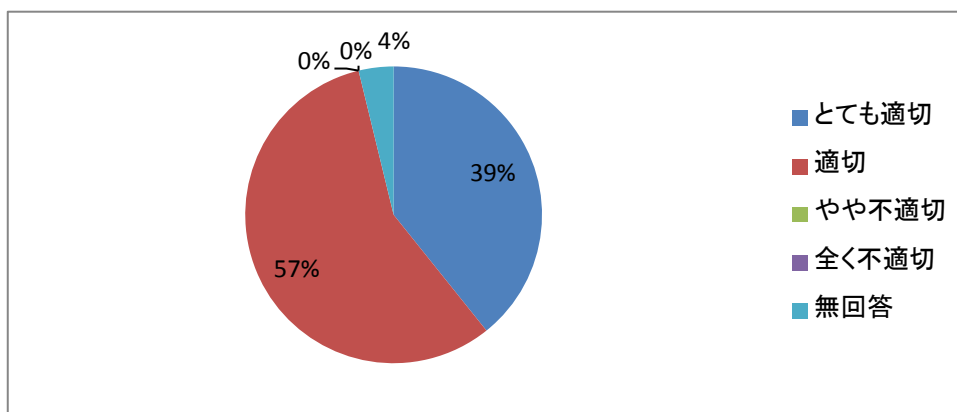
2-①「輸液製剤の最近の話題」

2-①	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	22	53	2	0	2	3.3



2-②「アンケートに答えるワンポイントレクチャー」

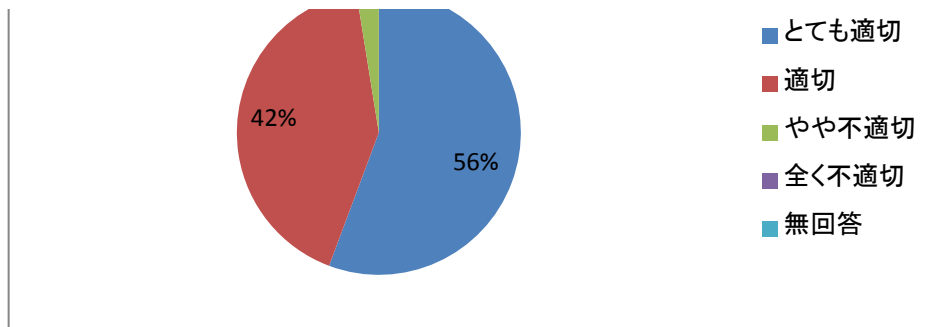
2-②	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	31	45	0	0	3	3.4



2-③「脂肪乳剤と経静脈栄養法」～脂肪乳剤をより深く考える～

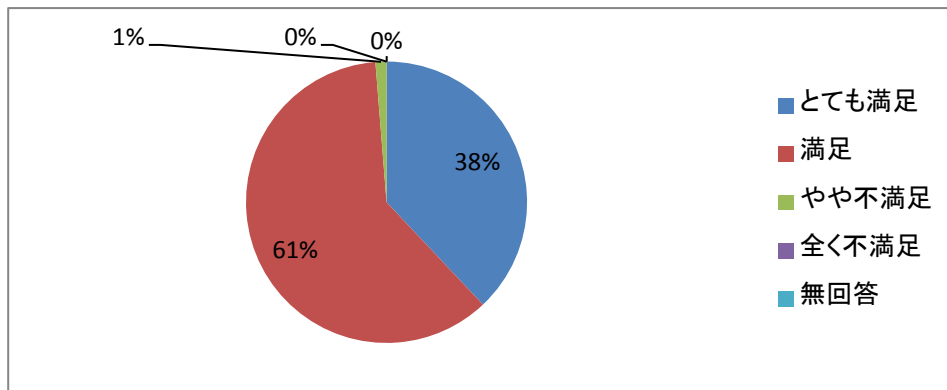
2-③	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	44	33	2	0	0	3.5





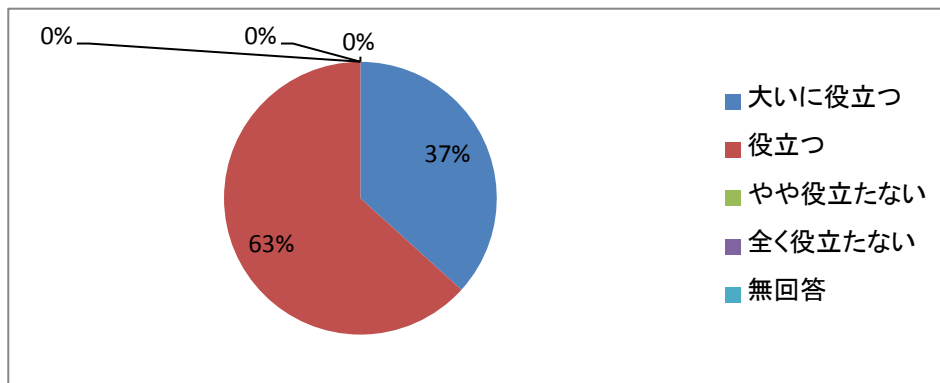
3. 本研修会の印象について

3	とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
	30	48	1	0	0	3.4



4. 本研修会で学び今後の業務に役立つか

4	大いに役立つ	役立つ	やや役立たない	全く役立たない	無回答	平均
	29	50	0	0	0	3.4



アンケート意見 (18枚)

1. 講演テーマについて	
1-① エルネオパの話題がメインだったのでやや不適切	1
2. 講演内容について	
2-③ ポイントがよく理解できなかった	1
5. 今後取り上げてほしいテーマについて	
血清蛋白質の役割と関連疾患	1
薬物動態への影響	1
小児、新生児の輸液	1
緩和領域の輸液	1
術前術後の輸液の使い分け	1
終末期の輸液管理	1
糖尿病患者の周術期における輸液管理	1
急性期における輸液管理	1
輸液のラインについて	2
配合変化	2

フラッシュの必要性	1
電解質異常治療	1
高齢者のTPN管理について	1
TPNの処方提案の具体例	1
栄養評価	1
在宅栄養管理	1
栄養療法の組み立てのコツ	1
経管栄養の使い方、使い分け	1
脂肪の隔日投与と連日投与の効果の違い、使い方	1
リフィーディング症候群について	1
6. 本研修会で気づいたこと・質問・希望	
ワンポイントレクチャー、脂肪乳剤ともにすぐに業務に役立つ内容で大変ためになった。これからの注射処方の見方が変わってくると思う	1
低Na血栓についての話がとても勉強になった	1
脂肪乳剤の必要性を知ることができた	1
高齢の患者さん（TPN）に脂肪乳剤を入れるメリットと血栓のリスクについてどう思うか？	1
Na負荷の際、輸液として200mEqn=Naイオンを超える場合の留意点、いわゆる細胞外液を超える場合はどのようにすべきか、何を留意すべきか？	1
脂肪乳剤の長時間の投与により、感染症の発症や悪化はあるのか？	1